

ニシイ ペインティングニュース

Nishii Painting NEWS

<http://www.nishii.co.jp>

株式会社 西井塗料産業

〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目4番6号
Tel 092(415)4518 Fax 092(415)4509
E-Mail eigyou-bu@nishii.co.jp

お問い合わせ、カタログ・サンプル依頼等
ございましたら、お気軽にご連絡ください。

熱中症対策



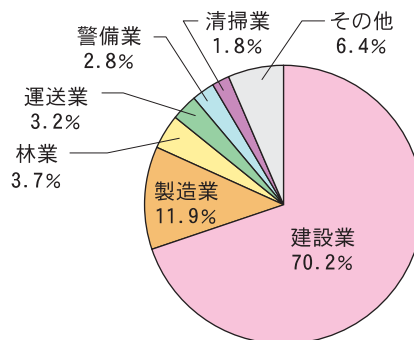
ヒートアイランド現象や地球温暖化による影響のひとつとして、熱ストレスの増大が指摘されています。この熱ストレスの増大は、日常生活における熱中症発症のリスクを高めます。

従来、熱中症の多くは炎天下での運動で発生していましたが、最近の統計では“労働災害”としての熱中症、あるいは高齢者の熱中症発生が多いことが認識されています。熱中症の症状は一様ではありませんが、症状が重くなると生命へ危険が及ぶこともあります。しかし、適切な予防法と早期の手当て(対処法)を知っていれば熱中症を防ぐことができます。

建設業での熱中症が ダントツ・・・。 午後からはご用心！！

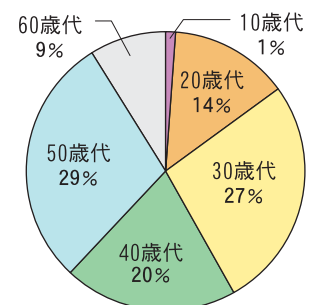
熱中症による最近の労働災害は、死亡事例だけで毎年約20人。そのうち2/3以上が、なんと建設業で発生しています。また年齢別では、30歳代～50歳代で多く、死亡災害の発生時刻は、午後2時～午後4時の間で2/3を占めています。

労働災害における熱中症による死亡者数【業種別】



(平成9年～平成20年 218人)

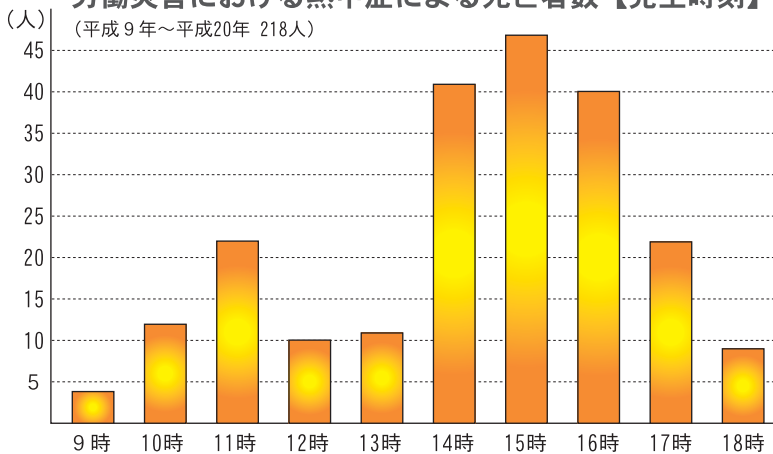
労働災害における熱中症による死亡者数【年代別】



(平成9年～平成20年 218人)

労働災害における熱中症による死亡者数【発生時刻】

(平成9年～平成20年 218人)



梅雨明けから8月上旬に 熱中症多発。

高温(気温が高い)、多湿、風が弱い、日差しが強い、輻射源(熱を発生するもの)があるなどの環境では、体から外気への熱放散が減少し、汗の蒸発も不十分となり、熱中症が発生しやすくなります。梅雨の合間に突然気温が上昇した日や、梅雨明けの蒸し暑い日など、身体が暑さに慣れていない時に起こりやすくなります。

熱中症を防ぐには 直射日光により高温環境となる屋外作業場所などでは、熱中症を予防するための以下の事項を守ってください。

1. 作業環境の面から

- 日除けや通風を良くするための設備を設置し、作業中は適宜、散水する。
- 水分、塩分の補給のためのスポーツドリンクなどや身体を適度に冷やすことのできる氷、冷たいおしぼりなどを備え付ける。また温度計・湿度計などを備え付け、作業中の温湿度の変化に注意する。
- 日陰などの涼しい場所に休憩場所を確保する。

2. 作業の面から

- 十分な休憩時間や作業休止時間を確保する。
- 作業服は吸湿性、通気性の良いもの、帽子は通気性の良いものを着用する。
- 自覚症状(疲れ・のどの渇き)にかかわらず、作業前後と作業中に定期的に水分及び塩分を摂取する。

3. 健康の面から

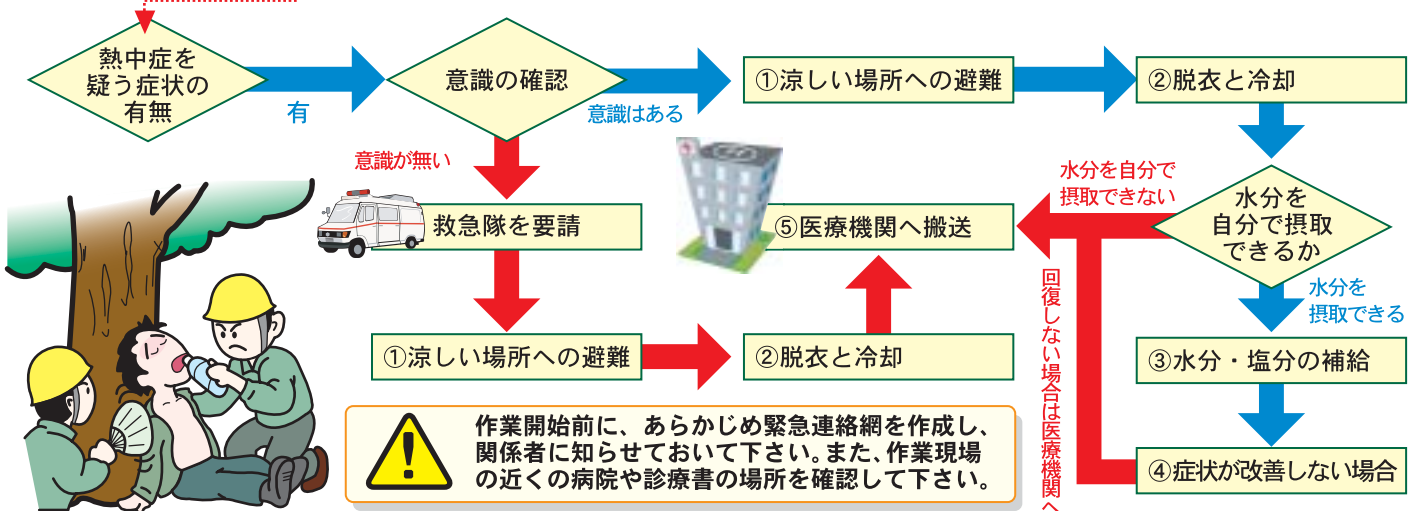
- 健康診断結果などにより、作業者の健康状態をあらかじめ把握しておく。
- 作業開始前はもちろん、作業中も巡視などにより作業者の健康状態を確認する。

※睡眠不足や体調不良、前日等の飲酒、朝食の未摂取などが熱中症の発症に影響を与える恐れがあります。また、糖尿病や高血圧症、心疾患、腎不全、精神・神経関係の疾患、広範囲の皮膚疾患がある場合も熱中症を発症しやすくなりますので、日常からの健康管理が大切です。

熱中症の症状と対処方法

熱中症の症状や予防方法、緊急時の応急措置など、作業者に労働衛生教育を行うことも重要です。

| 分類 | 症状 | 重症度 |
|----------------------------------|--|-----|
| I度 現場での応急処置で対応できる軽症 | <ul style="list-style-type: none"> ●めまい・失神 「立ちくらみ」という状態で、脳への血流が瞬間的に不十分になったことを示し、「熱失神」と呼ぶこともあります。 ●筋肉痛・筋肉の硬直 筋肉の「こむら返り」のことで、その部分の痛みを伴います。発汗に伴う塩分(ナトリウムなど)の欠乏により生じます。これを「熱けいれん」と呼ぶこともあります。 ●大量の発汗 | 小 |
| II度 病院への搬送を必要とする中等症 | <ul style="list-style-type: none"> ●頭痛・気分の不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感 体がぐったりする、力が入らないなどがあり、従来から「熱疲労」、「熱疲れ」と言われていた状態です。 | |
| III度 入院して集中治療の必要性のある重症 | <ul style="list-style-type: none"> ●意識障害・けいれん・手足の運動障害 呼びかけや刺激への反応がおかしい、体にガクガクとひきつけがある、まっすぐ走れない・歩けないなど。 ●高体温 体に触ると熱いという感触です。従来から「熱射病」や「重度の日射病」と言われていたものがこれに相当します。 | 大 |



※少しでも熱中症の症状がみられた場合は、緊急措置として涼しいところで身体を冷やし、水分および塩分の補給をおこなってください。



備えあれば憂いなし！ 熱中症対策グッズ

ヘルメット取り付け用
クールヘッドカバー
ひえたれハイパー

吸水ポリマー入り保水シート
の気化熱効果と保冷剤のW効果で
首筋を冷却。表面アルミ加工で
太陽光を反射。

保冷剤
2コ付

**冷却と日除けの
一石二鳥の優れモノ！**

色：シルバー

定価：¥1,560（消費税・送料別途）

手軽で便利なクールスカーフ **マジクール**



色：ライトブルー

色：ネイビー

特殊高分子ポリマーで水分をたっぷり吸水、気化熱効果で首や頭を長時間冷却。お仕事以外のスポーツやアウトドアなど、あらゆるシーンで活用できます。

定価：¥1,830（消費税・送料別途）

**熱中症予防商品、
はじめました！**
このほかにも様々なタイプの熱中症予防商品を取り扱っています。

